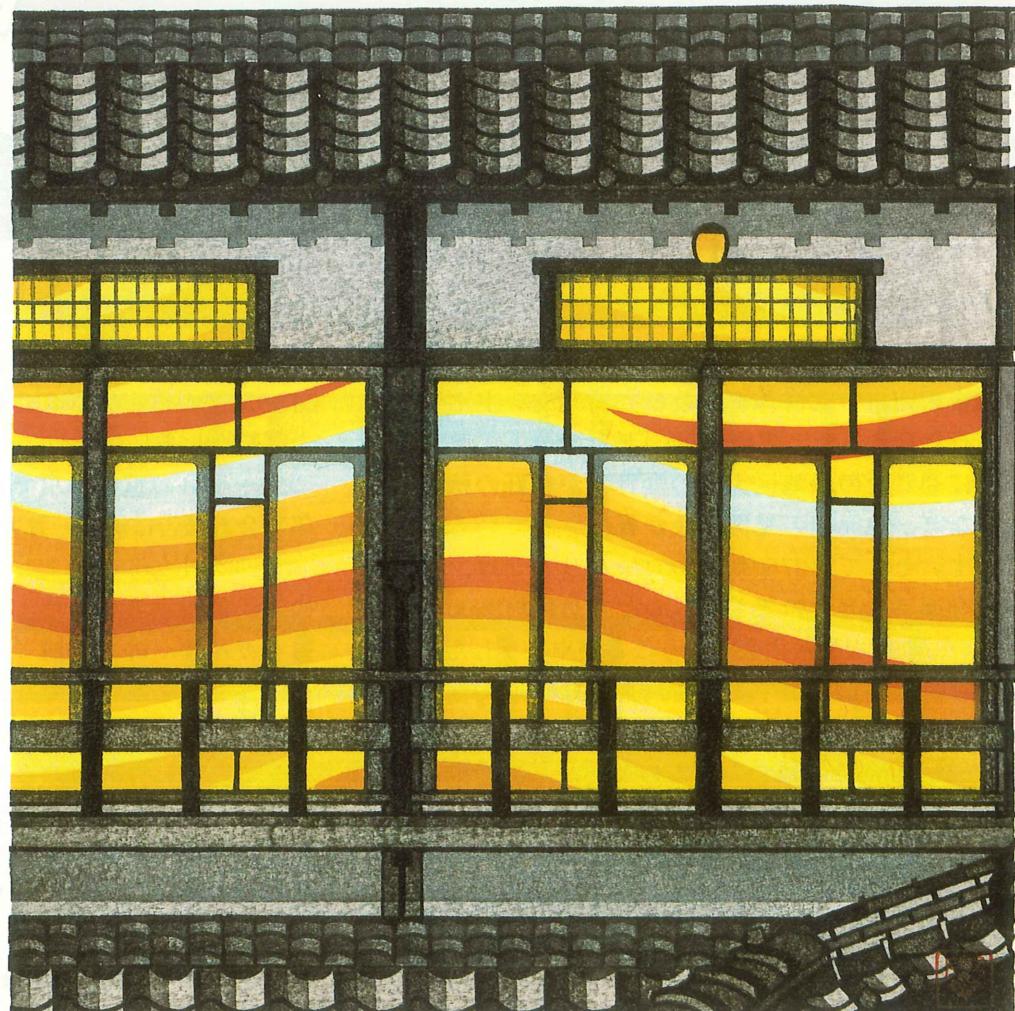




GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Nov 2001
77月
No. 6

2001～2002
ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2760



「夕焼けの窓」

デイヴィッド・ストーンズの見た日本の心より

ガバナー月信

2001～2002年度
国際ロータリー第2760地区

RIテーマの実行を目指しての地区大会

2001～2002年度
国際ロータリー第2760地区
ガバナー 太田 賢太郎



新世紀の初頭をかざる地区大会は、文化的先進都市碧南市の臨海体育館及び衣浦グランドホテルで行われました。碧南RCの「地元で！」の熱意が天に通じたのか地区大会の全日程が絶好の秋晴れになり、地元での地区大会が祝福されているようです。そして第2760地区のロータリアンは、多少の交通アクセスの悪さをものともせず約2600名が集い、立派な地区大会を行うことが出来ました。

これは一重に山中実行委員長をはじめ実行委員会の皆様のご努力とそれを支援して下さった碧南RCの全面的なご協力の賜ものと心から感謝申し上げます。

特に私の不注意による負傷が最後まで不安材料を与えてしまったことを深く深くお詫びいたします。

RI会長代理は、イギリスから元RI理事であり、RI財務長のノエル・フライヤー氏でRIの中核におられる方です。RI会長代理エードに福田浩三パストガバナーにお願いし、流暢な英語と人格で対応していただき、ノエル氏も安心して日本での生活を楽しめたと思います。RI会長代理ノエルさんの「RI会長メッセージ並びに現況報告」は別掲されておりますので熟読をお願いします。

第1日目の「RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会」は満員で盛大に行われノエル氏も大いに話し食べ日

本の一夜を楽しんでみました。その席で韓国第3750地区から出席された朴泰植事務総長ほか3名をご紹介しました。

第1日目の重要事項である大会決議（案）及び年次会計報告は満場一致で承認されました。

ロータリーミーティングは、日本のロータリーの理論的指導者であり、実業家である佐藤千壽パストガバナーのご講演「一隅を照らす－新世代のロータリークラブ」でした。格調の高い、ロータリアン故何に生くべきかを熱意を込めて話されました。特に今大事なことは環境と青少年問題であるとされ、わかり易いお話でした。この講演録は「一隅を照らす」と題した立派な本を翌日には参加者全員に配布されました。熟読玩味して下さい。

第2日目の記念講演は、長谷川慶太郎先生の「21世紀の世界と日本」－地方から見て－は小泉首相は本気で改革を断行するだろう。21世紀は平和の時代が続くし、デフレが定着する。これは売り手は地獄、買い手は極楽、売り手が生きる道は、研究開発投資が出来る企業のみである。厳しいご講演であった。その前に各種表彰が数多く行われ、ガバナーエレクト、ガバナーノミニーの挨拶があり、ノエル・フライヤーRI会長代理の講評があり、本大会はすべて終わりました。

2001～2002年度 国際ロータリー第2760地区 地区大会

「モノからココロへ」 を目指して

2001～2002年度
国際ロータリー第2760地区 地区大会
大会実行委員長 山中 寛三(碧南RC)



世界では20世紀の終わり頃までは文明の花盛りでありました。月世界への宇宙旅行も現実になり、外国では医学の分野に於いては臓器移植が日常的に実施されています。

我々は21世紀がどんな素晴らしい幸福な世紀になるのであろうかと期待していました。ところが、21世紀になってみると、我々が今まで考えてもみなかったような凶悪な犯罪やテロが発生して、世界は思いもよらない方角に進んでいます。

機械文明の発達の速度が早過ぎて、人間の心が追いついて行けなくなったのが現実ではないでし

ょうか。人間は一度立ち止まって、真の幸福とは何であるか慎重に考えてみる必要があります。

今こそ奉仕を目指すロータリーが活躍しなければならぬ時代であると思います。

第2760地区の本年度地区大会を担当した、碧南ロータリークラブは「モノからココロへ」を地区大会のスローガンとして運営してきました。思いやりのココロで参加して下さる方々をお迎えしたつもりでしたが、皆様は如何感じて下さったでしょうかと反省しています。



地区大会報告

地区大会第1日目

11月17日(土)

午前の部 衣浦グランドホテル

- 10:30 地区諮問委員会
- 地区大会関連委員会
- 信任状資格審査委員会
- 選挙管理委員会
- 大会決議委員会
- 大会登録委員会
- 12:00 R.I.会長代理を囲む昼食会



午後の部 臨海体育館アリーナ

- 13:50 本会議1日目オープニング
- 14:00 開会・点鐘
- 14:35 R.I.会長代理挨拶
- 各委員会報告
- 14:45 ロータリーミーティング
パストガバナー 佐藤千壽氏
「一隅を照らす」
—新世代のロータリークラブ—
- 15:30 閉会・点鐘



佐藤千壽氏



地区大会報告

R.I.会長代理ご夫妻歓迎晚餐会 衣浦グランドホテル

- 17:55 オープニング（乱杭渡り人形）
 アトラクション
 「ジャッキー吉川と
 ブルーシャトウ・Kenバンド」



地区大会第2日目

11月 18日(日)

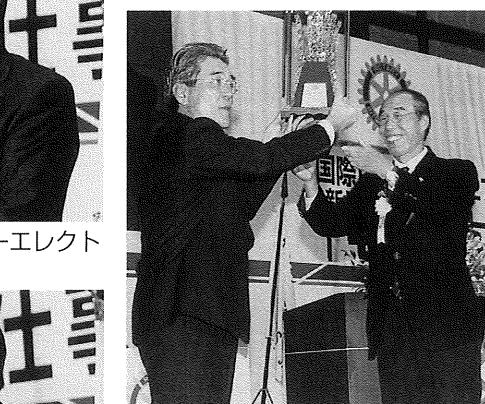
午前の部

臨海体育館アリーナ

- 10:30 開会・点鐘
 10:40 開会のことば
 大会実行委員長 山中 寛三
 11:00 R.I.会長メッセージ並びに現況報告
 11:30 記念事業発表並びに目録贈呈
 来賓祝辞
 愛知県知事 神田 真秋
 碧南市長 永島 卓
 12:00 R.I.会長代理主催顕彰昼食会



岡部快圓ガバナーエレクト



韓国GSEチームより記念品贈呈

午後の部

臨海体育館アリーナ

- 13:30 本会議2日目午後の部開会
 感謝状贈呈・表彰
 13:50 GSE紹介
 14:10 ガバナーエレクト挨拶
 ガバナーエレクト 岡部 快圓
 ガバナーノミニー挨拶
 ガバナーノミニー 豊島 徳三
 次年度地区大会ホストクラブ代表挨拶
 半田南RC会長 森田 芳一
 14:25 記念品贈呈
 14:45 記念講演
 長谷川慶太郎氏
「21世紀の世界と日本」
 —地方からみて—
 16:40 閉会・点鐘



長谷川慶太郎氏



地区大会報告

11月18日(日)
衣浦グランドホテル

R.I.会長代理主催顕彰昼食会



表 彰

[本地区大会に関する表彰]

- 前年度地区大会ホストクラブ
名古屋和合RC
- 最多人登録クラブ
岡崎RC 115名
- 最高登録率クラブ (100%) 13クラブ
半田南RC 名古屋大須RC 名古屋和合RC
岡崎RC 刈谷RC 安城RC 西尾RC 一色RC
高浜RC 知立RC 西尾KIRARARC
三河安城RC 碧南RC
- 国内最遠隔地参加クラブ
岩出山RC (宮城)

ファミリープログラム

11月18日(日)

- 哲学たいけん村でお茶とお食事と瞑想を

場所／哲学たいけん村「無我苑」



- 『アンサンブル・トリオレ・コンサート』

場所／碧南市芸術文化ホール



[2000～2001に関する表彰]

- RI財団功労賞
浅野 彰 (名古屋大須RC)
- RI会長賞 (39RC)
□南尾張分区 (3 RC)
半田RC 東海RC 東知多RC
- 西尾張分区 (2 RC)
津島RC あまRC
- 東尾張分区 (5 RC)
江南RC 春日井RC 尾張旭RC 濑戸北RC
豊山・城北RC

地区大会報告

- 西名古屋分区（9 RC）
 - 名古屋RC 名古屋みなとRC 名古屋中RC
 - 名古屋瑞穂RC 名古屋大須RC 名古屋栄RC
 - 名古屋名駅RC 名古屋名南RC 名古屋西南RC
- 東名古屋分区（5 RC）
 - 名古屋北RC 名古屋守山RC 名古屋和合RC
 - 名古屋千種RC 名古屋東山RC
- 東三河分区（2 RC）
 - 豊橋RC 豊川RC
- 西三河中分区（7 RC）
 - 岡崎RC 豊田RC 岡崎南RC 豊田西RC
 - 岡崎東RC 岡崎城南RC 豊田三好RC
- 西三河分区（6 RC）
 - 刈谷RC 一色RC 高浜RC 知立RC
 - 西尾KIRARARC 碧南RC

●RI広報賞

豊橋RC

●RI会員増強・拡大賞

岡崎RC 東海RC 豊橋南RC

●ガバナー賞

名古屋名南RC 名古屋名北RC

●ロータリー財団年次寄付優秀クラブ(会員一人当り)

江南RC 西春日井RC 尾西RC 岡崎RC
田原RC

●ロータリー財団年次寄付優秀クラブ(総額)

名古屋RC 江南RC 岡崎RC 名古屋中RC
名古屋北RC

●ロータリー財団年次寄付優秀クラブ(指定寄付+恒久基金、会員一人当り)

江南RC 田原RC 西尾KIRARARC
名古屋瑞穂RC 名古屋RC

●米山特別功労賞

坂本 精志(名古屋名東RC)

●米山特別功労法人賞

新美殖産有限会社

●米山寄付優秀クラブ(米山普通+特別寄付、会員一人あたり)

半田RC 名古屋錦RC 豊田RC 名古屋大須RC
西尾RC 江南RC 田原RC 一宮RC
豊山・城北RC 三河安城RC

●米山寄付達成賞(米山普通+特別寄付、合計累計額)

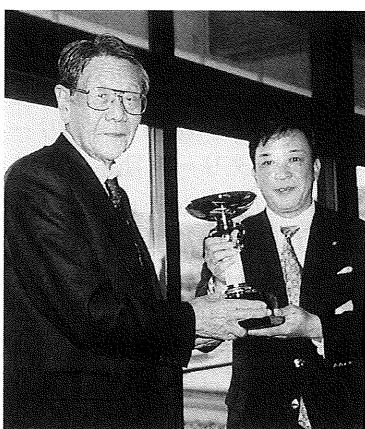
名古屋中RC 豊川宝飯RC 名古屋空港RC
小牧RC 一宮中央RC 知立RC

地区大会第3日目

11月 19日(月)

葵カントリークラブ

記念ゴルフ大会(163名)



白組優勝杯受賞 野々山和彦氏

小春日和の澄み切ったブルー、そして無風-絶好のゴルフ日和にロータリアン163名が参加した記念ゴルフが幸田町の葵カントリークラブで行われました。

競技方法は、ダブルペリア方式に従いそれぞれ午前7時30分スタートで競技に入りました。当日のコースは貸切で皆様伸び伸びとプレーをされ親睦を深めることができました。

表彰式では優勝をはじめドラコン・ニアピン・飛び賞・特別賞など盛りだくさんの表彰があり、ロータリアンの友情で盛会裡に終了いたしました事、心より感謝申し上げます。

[紅組]

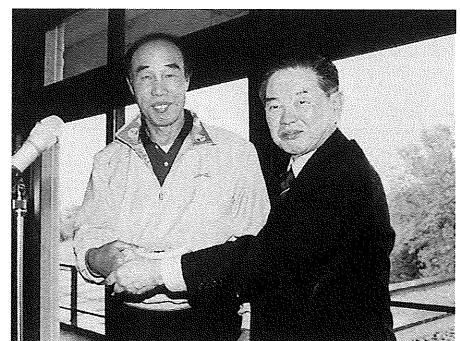
優 勝	梅村 正(豊田東)
2 位	鈴木 凱男(安城)
3 位	姜 昌 浩(韓国)

[白組]

優 勝	野々山和彦(知立)
2 位	安田 一夫(豊川)
3 位	川合 昭道(安城)



紅組優勝杯受賞 梅村 正氏

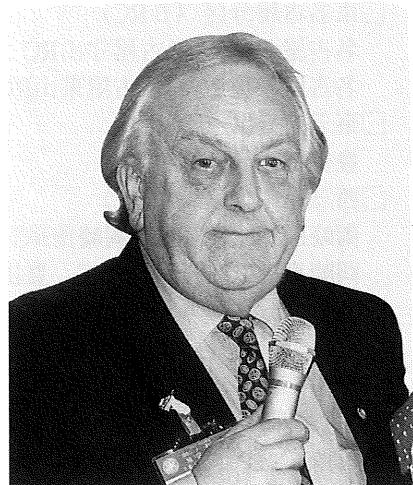


健闘された韓国 姜昌浩氏

R.I. 会長メッセージ並びに現況報告

**地区ガバナー、ご来賓の皆様、
ロータリー会員の皆様へ**

R.I. 会長代理
ノエル・フライヤー



初めに、太田賢太郎ガバナーにお礼を申し上げたいと存じます。私どもは、昨日の大会を大変楽しませていただきました。プログラムは多岐に富み、興味深く、また昨晩の晩餐会はとても素晴らしい、心温まるおもてなしに心から感謝申し上げます。RI会長のメッセージをお届けし、最新の国際ロータリーの諸事をお伝えすることが私の義務ではありますが、同時に楽しみと特典でもあります。

この6ヶ月あまり、ロータリーは財政面で苦況に陥っております。今年の5月、6月から世界中で株式市場が下落しております。これはアメリカの経済不況に端を発しているものの、最近の9月に起こったニューヨークとワシントンのテロ事件による影響は大きいと思われます。復調の兆しが見え始めていますが、道のりはとても長いものです。

国際ロータリーとロータリー財団は、経済低迷の影響を受けています。ロータリー財団の資産は国際ロータリー（以下RI）よりずっと多いので受ける影響は甚大です。我々は会員からの寄付を基金とし、それを投資していますので、当然のことながら投資価値の下落からは逃れることができません。私どもはお金を失ったわけではありません。現状では紙面上では価値の減少であり、売るまでは実際の損失にはなりません。しかし、私どもは米国法人として米国会計基準によって管理されており、2000-'01年度の財務報告書は財政的に「とても不満足」な結果を呈しております。サン・アントニオでの国際大会に際して、私は財務に関する報告を提出しましたが、残念ながらその時点では先に述べた事情についての認識が不足しておりました。今年度にどのような影響ができるかについてはまだ断定できません。9月のテロ事件により状況が悪化したためです。しかしながら回復傾向が持続すると楽観的に考えております。

皆様を心配させるつもりではありません。しかし、ロータリーアンとして今何が起こっているのかを知る権利がありますし、真実をご存知であれば誤ったうわさなどが生まれるはずがないのです。国際ロータリー

は健全な財務状況を維持しております。ロータリー財団もしかりです。少し前に申しましたが、私達は少しのお金も失っておりませんし、そのような兆しもありません。ただ細則基準に従つてかかるべき対処をする必要があります。国際ロータリー理事会および財団管理委員会、事務総長、財団managerおよびFinancial Officerは、預金を達成する手段を定めております。それにより、会員（寄付金）の利子が最大限に守られ、国際ロータリーが地区やクラブに提供するサービスの最高基準を損ねることのないように手はずをとっております。

皆様の中にはロータリー財団においてもプログラム実施に必要な資金が不足していることをご存知の方がいらっしゃるかもしれません



ません。同額補助金も削られつつあります。GSEは1年ではなく、2年かけて行うプログラムに戻されました。3H補助金についても支払い猶予を設ける必要があります。全ては資金不足に原因があります。もっと簡単に言えば、集められた寄付金以上の資金をプログラムにつぎ込むことができません。結果、今まで以上の寄付が求められています。

ロータリーマガジンにて、ご覧頂いているかと思いますが、計画どおり来年6月にはスペインのバルセロナにて国際大会が開かれます。スペインという国は、私もよく存じておりますが、バルセロナの国際大会に足を運ばれる方々はきっと歴史的な町を訪れるということだけでなく、ヨーロッパのもっともエキサイティングな国の一を探検する機会に恵まれることでしょう。ヨーロッパ旅行をするには理想的なスタート地点です。国際大会の全プログラムのみならず、古代王国の習慣や文化の多くを学んでいただくこともできます。地中海の海岸に隣接したバルセロナ、いにしえと現代の建築物、ギャラリー、すばらしい風景など…スペインには人を惹きつけるものが多くあります。スポーツは充実しており、ヨーロッパの中でゴルフの人気が大変高い国です。6月の天気は温暖で、陽気も良く、色とりどりの花がその最盛期を迎えております。訪れて良かったと思える何かがある国ですので、多くの方がヨーロッパへの旅行をご決心されることを希望しております。楽しい国際大会としてご記憶に残ることでしょう。

今年度のリチャード・キングRI会長は組織内の健全性を大変強調しております。クラブの活気という、ここ数年おざなりになっていた観点で考えて欲しいと思っておられます。ロータリーの4重点課題で成功を納めた結果として「優秀クラブ賞」「優秀クラブ会長賞」そして、クラブ会長が国際大会でのトレーニングで学ばれた通り、「優秀地区ガバナー賞」を手にすることができます。

会長賞プログラムの1つめは「ロータリーに対する公共イメージ」の向上です。私どもはロータリー財団の支援をうけた国際ロータリーのプログラムを通して、世界中で多くの善行を行ってきております。飲料水のない地域に飲料水を提供し、ホームレスの人には低価格のシェルターを与え、年齢に関わらず、教育の機会を提供します。世界最大の海外派遣奨学金プログラムや、若者達が参加可能な独自の国際職業訓練プログラムも提供しております。また私達は足の不自由な人、目の見えない人、飢える人を助けています。世界のポリオを根絶することを可能にしてきました。私達は世界の各地に人道的な支援や教育的な支援を行ってきました。どの国際的な支援機関にもおとりません。でも、誰が知っているというのでしょうか？しかし、皆が知らなくても不思議はありません。私たちはこうしたことを周りに伝えてこなかったからです。私達は話すべきなのです。

キングRI会長が第一に取り組もうとしていることが「公共イメージの向上」です。我々は成功や、成果や、善行を隠したりせず、世界にどうやって伝えていくか、どうしたら私達が誇りをもってゆけるかを考え出さなければなりません。われわれはそもそも組織として、そうあるべきなのです。世界の各地に会員は散らば

っています。それぞれのクラブが世界に向けて、我々がどんなことをどんな風にやっているのか、あるいは我々がどこでどんな奉仕活動をしているのか、またどれだけの人たちに対してそういうことを行っているのかを発信すれば、すぐに世界全体の知るところとなります。そしてロータリーの価値や我々が支援するものの価値への理解も広がります。

会長の作戦の2番目の目標はロータリアンの教育と指導をつうじてであり、プログラムの最初の部分は自分たちのクラブを強力なものにすることです。

結局のところ、クラブがロータリーの基になっているのであり、ロータリーの仕事をしているのは地区や国際ロータリー自身では



なくクラブなのです。クラブ会長、幹事、会計長、理事会は彼らの職務と最新のロータリー情報についてよく知っていなければなりません。地区協議会や地区大会が大切なのはそういう理由からなのです。クラブ役員が最新の情報をもち、ロータリーについて把握していさえすれば新しいメンバーを取り込むことも可能ですし、クラブに対して必要なときに、適した指導をすることもできます。クラブ役員は教育と研修を受けなければなりません。つまり、クラブが行っている地域活動、職業奉仕活動、国際奉仕活動の価値について役員が等しく教育と研修を受けていなければならぬのです。そこで初めて、クラブメンバーを指導し、導き、教育をすることが可能になり、同じ目指すものへと一丸となって貢献することができるのです。

自分たちのクラブを強化するこのプログラムの2番目の要素と会長の目標の3番目の部分は、クラブの発展と向上です。

少し前にお話しましたが、結局のところ、クラブがロータリーの基になっているのであり、ロータリーの仕事をしているのは地区や国際ロータリー自身ではなくクラブなのです。したがって、「良い」クラブであることが不可欠なのです。プログラムのこの部分はもっとも重要な項目の一つといえます。私達は良いクラブを持たなければなりません。人々が入会したいと思い、毎週の出席を心待ちにするような、そしてロータリーの良い部分を反映した、寄付する価値のあるクラブです。

こうしたクラブを作る上でいくつかの方法があります。まず第一に古い派閥的な習慣を取り払わなければなりません。新メンバーを仲間に入れ、温かく迎えなければ、辞めてしまいます。第二に、会員を参加させなければなりません。参加する機会が与えられず、何もすることがない人は会員をやめてしまいます。会員をプロジェクトやプログラムに参加させ、活動してもらってきてください。例会を興味深く内容のあるものにし、出席が待ち遠しいと思える会にする必要があります。仕事や健康上の理由で、欠席があるかもしれません、その際にも会員にはきちんと情報を伝えましょう。会員がクラブという家族の一部であると思えるようにするにはどうしたらよいか…そういう方法を探さなければなりません。それが良い会員をつくり、結果として良いクラブとなるのです。

RI会長プログラムの4項目として「会員増強」、つまり「ロータリーの全世界での探求」についてとりあげます。私は考えあって皆様が最も重要であろうとお考えのこの部分を最後にもってきました。それは前にお話ししたプログラムの3つの要素（それぞれに重要ではありますけれども）が効果的に会員増強へつながり、達成を容易にするものであるからです。私たちはなぜ「公共のイメージ」を改善したいのでしょうか？それは私達の行いを認めてもらうことは良いことだからです。そうです。お金がどんなふうに生かされているか外部の人の知るところとなれば、財政的な支援を受けやすいのです。しかし、もっとも重要なことは、人々が自分を誇ってくれる組織が、価値あることをを行い、人類に貢献していることを知っていれば、私達が

彼らの参加を促すことが容易になります。これは若者に関しても同じことが言えます。特に西欧諸国の若者は、自分達の時間を無駄に使うことを嫌いますが、彼らが感銘するもに対しても喜んで時間を提供するものです。

クラブ拡大プログラムにも当てはまります。我々が活気に満ちたクラブに所属しているのであればロータリーをもっと楽しめます。ただ現実として、よいクラブを持たない限りは会員減少からは免れることができず、憂慮すべきスピードで会員数は減少しています。ここ10数年の間に120万人の会員が退会していることをご存知ですか？そうです。現在の我々の会員数以上が10数年のうちに減少しているのです。我々が誇りにして行ってきたロータリー



の仕事を続けていくことができない現状なのです。

さて、「ロータリーの全世界での探求」は大変難しい挑戦課題です。月1名の新会員、年5名の会員純増、わすれてはならないのは地区として1年に3クラブをつくることが求められています。しかし現実は…否です。1年間で1クラブあたり5名の純増会員は全世界では年間150,000名の増加になります。我々はここ数年、同数の減少を体験しています。このような会員増を達成し、クラブ拡大の道具とアイディアを駆使し、最近の会員減少を止めることができ、望むようなクラブが新結成されたら、私達はワクワクする瞬間にいつも立ち会うことができます。「世界には31000～32000のロータリークラブがあり、そこにはロータリーの仕事に参加したいと臨む熱意ある会員ばかりが集まっています」と言えたなら、私達は本当に素晴らしい力となるでしょう。



さて、それではなぜ会員数の増加が必要とされているのでしょうか？なぜクラブはできるだけ「良い」必要があるのでしょうか？上質の会員を探し出し、退会防止に努めることがどうしてそんなにも重要なのでしょうか？答えは大変シンプルで、今年度のRI会長のテーマ「人類が私達の仕事」に見出すことができます。数十年の間、ロータリーは組織として人類への奉仕活動に貢献してきました。援助の必要な人々には、老若男女問わず、国内・国外関係なく手を差し伸べてきました。これまで大変うまくいってきました。いずれの非政府組織もうらやむような名声を得てきましたし、地元でも尊敬されてきました。世界中の何千人もが、幸せを求めてあるいは生活の様々な事柄において我々を頼りにしてきました。普段、このように考えることも少ないといますが、私たちは多くの人々の人生のかけがえのない部分になってきました。そして悲しい現実として、私達が行ってきたことへのニーズは増えつつあるのです。

中流階級の、先進国に住む私達は本当に幸運です。我々は良質の保健医療、教育、住宅、社会保障によって手厚く保護されています。しかし多くの人々にとってはあたりまえではありません。我々が提供するような保健医療や教育などありません。社会保険など…聞いたこともありません。つまり、私達を頼りにする人々が世界中にはまだたくさんいるのです。悲しいことにその数は増え、思うにこれからも一層増えづけるのではないでしょうか。

我々は自然災害が憂慮すべき速さで増加する世界に住んでいるように思います。世界中の報道機関から地震、洪水、飢餓などの報告がどんどんあがってきています。加えて人的災害もあります。戦争、テロ、政治的相違…ますます暗い光景です。そしていつもながらに最も傷をおうのが、最も恵まれない人々です。そうです。私達の援助を既に必要とする人々が、より一層支援を要する状態に陥り、その数自体も増えつつあるのです。

そこでRI会長の挑戦課題がこれまで以上に重要性を帯びてきました。私達が奉仕の機会を求め、支援をする人々にこれまでどおり援助し続ける為には、活気のあるクラブがあり、多くのクラブそして多くのロータリー会員がロータリーの仕事に参加しようとする気持ちが不可欠です。



21世紀の初めにロータリーアンである皆様の挑戦課題は、まさにキングRI会長が「人類が私達の仕事」を我々に何度も繰り返すところにあると信じています。会長は世界中のロータリーアンが一つになって、これまで以上に人類の奉仕に取り組んでいくことを期待しております。つまり、我々がロータリーと呼ぶところの奉仕の価値を世界に証明し、ロータリーの仕事の中で私達が大切に維持してきた基準を後世にも伝えていくことなのです。RI会長の代理として、この課題多き時代に太田ガバナー並びに会員の皆様のご成功を祈念しつつ、ご挨拶を終わりります。

2001～2002年度 国際ロータリー第2760地区

第3回 地区諮詢委員会

日時／平成13年11月17日(土)

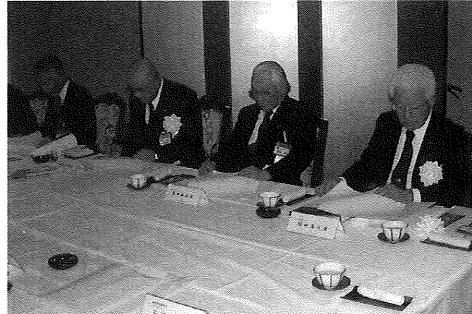
場所／衣浦グランドホテル3F

出席者 福田PDG 盛田PDG 加納PDG 神戸PDG 宮地PDG
 石川PDG 松本PDG 内藤PDG 野村PDG 福田PDG
 太田DG 岡部DGE

(オブザーバー 藤井地区幹事 加藤地区副幹事 伊藤次期地区幹事)

太田ガバナー挨拶

私にとってははじめての公式行事への参加になります。今迄お見舞等いろいろお気遣いいただき感謝しております。本日は地区大会ということで関連した各委員会を開催し決定事項を諮詢委員会に諮って欲しいと思います。



協議事項

1. 地区大会各種委員会報告
 - ・大会決議委員会
 - ・選挙管理委員会
 - ・地区大会表彰
 - ・信任状資格審査委員会
 - ・大会登録委員会
2. 次期地区大会開催地及びホストクラブの件
3. ガバナーノミニー候補者推薦について
4. 2003～2004年度地区大会ホストクラブについて
5. 2009年度 国際大会の件
6. 次年度地区委員会（地区財務委員会・地区環境保全委員会）について

報告事項

添付資料にもとづき下記事項が報告された

1. 2001～2002年度地区大会RI会長代理について
RI会長代理Noel Fryer（ブラックフライヤーズ・スタッフードRC）
2. 2001～2002年度地区大会RI会長代理エイド委嘱について
RI会長代理エイド 福田浩三PDG（名古屋空港RC）
3. 地区大会の件
 - Noel Fryer RI会長代理スケジュール
 - 登録者数
　　本大会
　　RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
　　ファミリープログラム
　　ゴルフ等
4. ニューヨーク災害救援義援金について
5. 2001～2002年度ロータリー研究会開催について
6. 地区主要行事日程について
7. その他

ニューヨーク災害救援義援金送金について

このたび、ニューヨーク世界貿易センタービルなどのテロによる災害について、いち早く適切な災害援助の方策を立案・実施へのご指導を頂き有難うございました。

第2760地区においても早速この計画について地区内78RCにご説明し協力を依頼しましたところ、76RCが直ちに応じて下さり5,588,748円の金額をまとめることができましたので右記の通り送金いたしました。

参加ロータリークラブ 76RC

振込み金額 5,588,748円

振込名義人 国際ロータリー第2760地区

ガバナー 太田賢太郎

振込み日 2001年10月22日

※2760地区78クラブのうち2クラブについては、
独自に救援義援金を送付されてみえます。

諸議会報告

第1回国際奉仕委員長会議

国際ロータリー2760地区の第1回国際奉仕委員長会議は、10月18日午後2時から名古屋駅前のホテルキャッスルプラザで開かれ、関係者94人が出席しました。

会議では冒頭、地区国際奉仕委員会の守野暢洋委員長が、入院中の太田賢太郎地区ガバナーのメッセージを代読、「日本の経済も、ロータリーも今が一番の踏ん張りどころ。皆さんの努力で魅力あるロータリーを蘇らせたい」と所見を述べました。このあとガバナーに代わって伊奈正彦ガバナー補佐が挨拶。服部和史・青少年交換副委員長と大平賢一・世界社会奉仕委員長がそれぞれ委員会の活動方針を説明しました。

各クラブの本年度の活動については、青少年交換で名古屋大須RC（堀田泰造委員長）と田原パシフィックRC（長澤孝治委員長）、WCS関係では豊橋ゴールデンRC（杉浦宏始委員長）と半田RC（川口新平委員長）が報告、名古屋名東RC（中尾幸暉委員長）と尾張中央RC（濱島昭治委員長）からも提携問題で報告がありました。

質疑応答では、同額補助金制度の適用範囲、海外交流に際しての言葉の障害などを質問、地区役員などからアドバイスがありました。最後に藤井克己地区幹事が講評を行い「素晴らしい発表、貴重なご意見をいただいた。一層のご協力を」と全体を締めくくりました。

第1回地区ロータリー財団委員長会議

毎年11月はロータリー財団月間であります。この強調月間を迎えて地区ロータリー財団委員長会議が、9月の「地区財団セミナー」に続いて開催されました。

当日は太田ガバナーに代わり、岡部エレクトと藤井地区幹事の出席のもと、山田、古川、林、足立、伊藤各補佐と地区内78クラブ各財団委員長、地区財団関係6委員会委員合せて101名の出席のもと、今年度の地区財団各委員会における事業計画の現況とその進捗状況及び基本の方針について説明が行われました。

併せて、当日は国際ロータリー役員中島治一郎氏（泉大津RC）による「ロータリー財団とポリオ事業」について特別講話が行われた。



犬山RC創立40周年記念



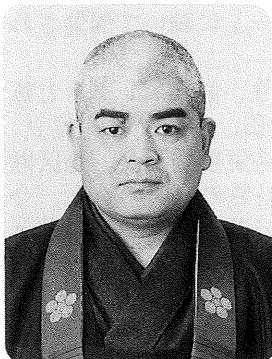
11月4日（日）秋晴れのもと犬山RC（高木旭会長）では名鉄犬山ホテルにおいて犬山RC創立40周年記念式典・祝賀会が開催されました。我が犬山、扶桑の地にロータリークラブが一宮ロータリークラブをスポンサーとして昭和36年11月6日に発足して以来「奉仕と友愛」の輪を広げてまいりましたが、40年の歳月が過ぎました。28名の会員で始まった当クラブも現在86名の会員を擁しております。また、本年は「奉仕と友愛の輪」の一環として創立40周年を記念し犬山市、扶桑町を通じて両社会福祉議会に福祉奉仕活動車両を贈呈、青少年育成としてボイスカウト、ガールスカウトに対

して育成資金を進呈しました。論語の教えに40にして迷わずとあります。私たち犬山RCは、今後とも創始の精神を忘れることなく社会奉仕、国際交流、青少年育成、環境保全などの活動を柱として地域社会に貢献していきます。



2002～2003年度 国際ロータリー第2760地区 地区幹事・会計長・監事・副幹事・スタッフ決定

ガバナーエレクト



岡部 快圓
1949年8月24日生

勤務先
大須觀音 宝生院

ロータリー歴

1985.1	入会 キーメン チャーターメンバー
～1985	社会奉仕委員会・ブログ ラム委員長
1986～87	会員増強委員長
1987～88	ロータリー財団委員長
1988～89	副幹事

1989～90	幹事
1990～91	クラブ奉仕委員長
1991～92	IM実行副委員長
1992～94	地区ライラ（小）委員長
1993～94	会長
1993.11	ポールハリスフェロー
1994～95	地区ライラ（小）副委員長
1995～96	ロータリー情報委員長
1996～98	地区ライラ（小）委員長
1998～99	地区青少年活動委員
1996～99	米山獎学会委員
1999～2000	職業奉仕委員
2001.10	地区ライラ（小）委員
	西名古屋分区ガバナー補佐
	米山功労者

地区幹事

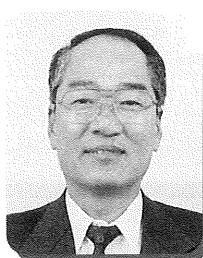


伊藤 宏
1945年3月29日生
勤務先
永和製菓(株)
役職名
代表取締役

ロータリー歴

1985.1	名古屋大須RC入会
～86	青少年奉仕委員長
1990～91	会員増強委員長
1991～92	分区代理幹事
1992～93	国際奉仕委員長
1994～95	副幹事
1995～96	幹事
1996～97	クラブ奉仕委員長
1999	ポールハリスフェロー
1999～2000	ガバナー補佐幹事

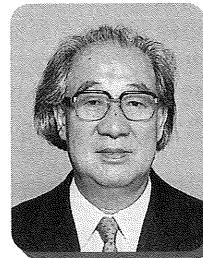
地区会計長



加藤 正樹
1945年4月15日生
勤務先
監査法人 トマツ
役職名
代表社員

ロータリー歴

1991.11	名古屋大須RC入会
1995～96	会計監査
1996～97	会計
1998～99	創立十五周年記念実行副委員長
2000	ポールハリスフェロー



ロータリー歴

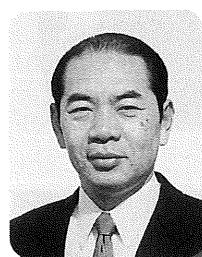
1988.7	名古屋大須RC入会
1992～93	副会長
1995～96	会長エレクト
1996	米山功労者
1996～97	会長
1997～98	直前会長
1998～99	ロータリー情報委員長
1999	ポールハリスフェロー
1999～2000	I.M.実行委員長
	米山獎学生カウンセラー

地区監事



横内 恭
1932年3月26日生
勤務先
中日高速オフセット印刷(株)
役職名
代表取締役社長

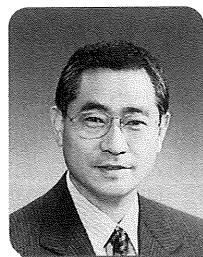
地区副幹事



吉田 隆彦
1947年2月26日生
勤務先
(株)ヤマガタヤ
役職名
代表取締役

ロータリー歴

1985.1	名古屋大須RC入会
1988～89	職業分類委員長
1991～92	I.M.実行委員
1993～94	十周年記念事業実行委員
1994	ポールハリスフェロー
1995～96	副幹事
1996～97	幹事
1997～98	クラブ奉仕委員長
1998～99	職業分類委員長
1999～2000	I.M.実行副委員長



ロータリー歴

1985.1	名古屋大須RC入会
1985～86	副幹事
1986～87	幹事
1987～88	クラブ奉仕委員長
1991～92	分区代理幹事
1994	ポールハリスフェロー
1995～96	副会長
1997～98	会長エレクト
1998～99	会長
1999～2000	直前会長
2000～01	ロータリー情報委員長



ロータリー歴

1987.10	名古屋大須RC入会
1990～91	米山獎学会委員長
1995～96	社会奉仕委員長
1996～97	親睦活動委員長
1997	ポールハリスフェロー
1998～99	国際奉仕委員長
1999	米山功労者
1999～2000	副会長

横井 勝
1943年1月1日生
勤務先
東名サニタリー(株)
役職名
代表取締役

地区副幹事

**藤田 徹**

1945年10月23日生

勤務先

藤田螺子工業(株)

役職名

代表取締役社長

**堀江 英弥**

1944年8月14日生

勤務先

(株)三益商会

役職名

代表取締役

**浅井 隆宣**

1946年2月8日生

勤務先

(株)浅井隆文社

役職名

取締役社長

ロータリー歴

1985.5 名古屋大須RC入会
 1991~92 会員選考委員長
 1994~95 会場運営委員長
 1995~96 國際奉仕委員長
 1996 米山功労者
 1996~97 正S.A.A.
 1997 ポールハリスフェロー
 1997~98 副幹事
 1998~99 幹事
 1999~2000 クラブ奉仕委員長
 2000~01 会計監査

ロータリー歴

1985.8 名古屋大須RC入会
 1989~90 ロータリー財団委員長
 1993~94 國際奉仕委員長
 1995~96 親睦活動委員長
 1996~97 副幹事
 1997~98 幹事
 1998 ポールハリスフェロー
 1998~99 クラブ奉仕委員長
 1999~2000 会計 I.M.実行委員

ロータリー歴

1985.1 名古屋大須RC入会
 1989~90 職業分類委員長
 1993~94 十周年記念事業実行委員
 1994~95 正S.A.A.
 1996 ポールハリスフェロー
 1996~97 会員選考委員長
 1998~99 創立十五周年記念実行委員長
 1999~2000 I.M.実行委員

地区副幹事

**岩崎 征一**

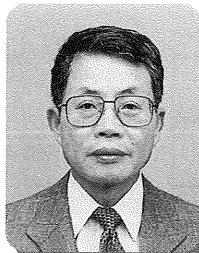
1943年4月19日生

勤務先

(株)岩崎設計事務所

役職名

代表取締役

**草野 勝彦**

1944年9月16日生

勤務先

草野法律事務所

役職名

所長

**前田 勝夫**

1945年5月10日生

勤務先

(株)フォンテーヌマエダ

役職名

取締役社長

ロータリー歴

1985.1 名古屋大須RC入会
 1987~88 会員増強委員長
 1995~96 環境保全委員長
 1996~97 職業奉仕委員長
 1997 ポールハリスフェロー
 1998~99 副幹事
 1999~2000 幹事
 2000~01 クラブ奉仕委員長

ロータリー歴

1985.1 名古屋大須RC入会
 1990~91 会計監査
 1992~93 ロータリー財団委員長
 1993~94 会計
 1996 ポールハリスフェロー
 1996~97 米山奨学会委員長
 1997~98 職業分類委員長
 2000 米山功労者

ロータリー歴

1985.5 名古屋大須RC入会
 1993~94 会員増強委員長
 1994~95 職業分類委員長
 1995~96 職業奉仕委員長
 1997 米山功労者
 1999~2000 I.M.実行委員
 2000~01 社会奉仕委員長

地区スタッフ

**杉浦 令淑**

1941年4月2日生

勤務先

(株)コスモ設計

役職名

代表取締役

**杉本 英夫**

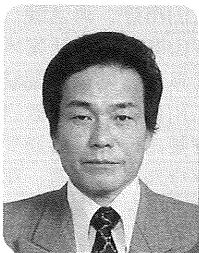
1943年9月5日生

勤務先

(株)杉本組

役職名

常務取締役

**小島 雅尚**

1945年12月15日生

勤務先

(有)小島電設

役職名

代表取締役

ロータリー歴

1993.1 名古屋大須RC入会
 1997~98 青少年活動委員長
 1998~99 ニコボックス委員長
 2000~01 職業奉仕委員長

ロータリー歴

1990.7 名古屋大須RC入会
 1996~97 國際奉仕委員長
 1998~99 職業奉仕委員長
 2000 米山功労者
 2000~01 会計

ロータリー歴

1990.8 名古屋大須RC入会
 1995~96 ライラ実行委員
 1996~97 環境保全委員長
 1997~98 親睦活動委員長
 1998~99 会員増強委員長
 1999~2000 副幹事
 2000~01 幹事

事務所スタッフ

安田 幸子

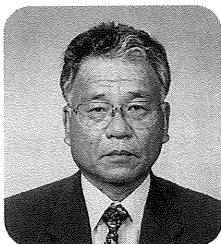
GSE派遣メンバー—京畿道訪問

RI第2760地区の派遣メンバー5名が、RI第3750地区 大韓民国京畿道を訪問しました。

今年度の国際ロータリー第2760地区では、大韓民国、京畿道をエリアとする第3750地区との間で研究グループ交換事業を実施しました。当地区からは伊藤信吾団長をはじめ、4名のメンバーが京畿道を訪問しました。

GSE委員長 深谷 友尋

チームリーダー



伊藤 信吾

生年月日／1941.7.27
職 業／公認会計士、税理士
スポンサーRC／西尾RC

[GSEチーム日程表]

10月6日	・仁川空港到着
10月7日	・ソウル市内見学観光
10月8日	・西海大橋 ・LNG平澤火力発電所 起亜自動車見学（安中、西化、ポスン）
10月9日	・東万 児童福祉院 ・伝統 文化体験 (平沢、南平澤、木蓮)
10月10日	・平澤大訪問 ・顯忠祠 ・民族博物館 ・歓迎集会（東平澤、膨成、中央、水晶）
10月11日	・自由時間
10月12日	・泰光中高訪問 ・K-55見学 ・歓迎集会
10月13日	・クラブ事務室、独立記念館 見学
10月14日	・観光特区見学、歓送会
10月15日	・LG電子(株)ピオリス、初戦碑、隆乾陵
10月16日	・恐竜化石国地、提阜島（松山、餅店、南陽）
10月17日	・梅害里射撃場、起亜自動車訪問、干潟体験 ・提岩里遺跡地（朝岩、發安）
10月18日	・安山市庁、再活院 訪問、歓送会
10月19日	・安山商工会議所案内 IT企業体訪問
10月20日	・大阜島、始華公園訪問、ガーデンパーティ
10月21日	・仁川自由公園、歓送会
10月22日	・安養市庁、議会訪問、安養藝高
10月23日	・ソウル市内古宮、南山観光、歓送会
10月24日	・商工会議所案内 IT企業体験訪問
10月25日	・安養市 運動場、安養市礼節教育館 見学
10月26日	・ソウル市内觀光 南大门、東大门 ・RI会長代理 晩餐会
10月27日	・朝食会、地区大会参加
10月28日	・驪州地域 陶磁器 EXPO、明星皇后生家
10月29日	・水原市庁、民俗村、caribbean bay
10月30日	・市内觀光、化成城廓巡礼 ・世界大王陵 観光、歓迎集会
10月31日	・井色 内藏山 観光
11月1日	・自由時間
11月2日	・三星電子見学、歓迎集会
11月3日	・WORLD CUP競技場見学、自由時間
11月4日	・南漢山城 観光
11月5日	・総裁室 休憩 ・仁川空港出発

チームメンバー



岡田健太郎

生年月日／1976.5.21
職 業／会計事務
スポンサーRC／西尾RC
研修希望／
会計事務所
PC房（日本でいうインターネットカフェ）
パソコンの学習現場、韓国通信



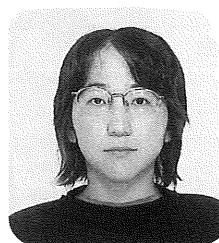
小林めぐみ

生年月日／1971.10.6
職 業／事務全般
スポンサーRC／名古屋みなとRC
研修希望／
IT化の進んだ中小企業訪問
仁川国際空港を取り巻くビジネスについて
社内・社外の社会活動の見学



筒井友佳子

生年月日／1974.1.29
職 業／地方公務員
スポンサーRC／知多RC
研修希望／
地域と行政の関係
情報公開や地域情報化について
市民活動の支援、生涯学習やバリアフリー、子育て支援、高齢者福祉などについて



小栗あゆみ

生年月日／1969.4.1
職 業／技師・野菜農家栽培指導
スポンサーRC／岡崎RC
研修希望／
施設野菜を栽培している農家の訪問
青果物の流通現場の見学
農業改良普及員の方と話がしたい



第2760地区 ローターアクト

第12回 アクターズミーティング開催

日時／2001年11月4日(日) 場所／小牧市商工会館及び
小牧市中央公民館

地区代表 鈴木善一
アクターズミーティング実行委員長 長田幸三

今年度のアクターズミーティングはテーマを「Return To ACT」と題し、2001年11月4日に小牧ローターアクトクラブのホストで地区内のローターアクト関係者、ローターactorら約150人の参加で開催された。

今回は分科会と全体会の二部構成にて開催。分科会は、5分科会（国際奉仕、クラブ奉仕、社会奉仕、専門知識の4委員会と会長、幹事）に分かれ、各クラブの例会や委員会活動を報告し、「例会とは何か？」というテーマのもとフリーディスカッション形式で行いました。分科会の中では、各クラブ特色のある例会報告、そして活発な意見交

換がされました。全体会では、各分科会の代表者に「優秀例会」の報告やフリーディスカッションの報告がされました。このアクターズミーティングを通じて他クラブの例会に参加したり、自分のクラブの例会をもっと充実したものにしてもらいたいと思います。そして私自身も他クラブの例会に参加したいと思います。

ローターアクトそれがローターアクトクラブ、クラブ運営、例会など真剣に考え、行動しているという充実感を感じました。

最後になりましたが当日御臨席賜りました特別出席者藤井克己地区幹事をはじめ各ロータリークラブのロータリアンの皆様大変ありがとうございました。

第12回 アクターズ Return to



第2760地区 インターアクトクラブ

第5回 次期役員研修会

日時／2001年10月27日(土) 場所／名古屋YMCA 3階A.V.ホール
地区インターakt委員会 委員長 岩瀬康彦

各インターaktクラブの役員（会長・副会長・幹事・理事等）は、高校生の運動部などに多くみられるように、夏の活動をもって一応の区切りがつけられ、次期リーダー（主に2年生）への交代が行われることとなります。地区インターakt役員研修会は、この役員交代の時期に合わせ、毎年秋に開催され、ロータリークラブの理解をはかるとともに、各クラブが直面している課題を出し合い、共に検討しながら活動の指針を模索し、また、各クラブを担っていく役員（リーダー）達の出会いと交りの場としています。

第5回地区インターakt役員研修会は、10月27日(土)午後2時30分より、名古屋YMCAで開催されました。

開会式の後、保浦文夫地区新世代委員長より「ロータリークラブの理解とインターaktクラブへの期待」と題して、ロータリークラブの理念、活動について、高校生の視点に合わせて、わかりやすく説明があると共に、現代の若者たちに対する期待と熱い思いが語られました。ひき続き、今夏インターakt海外派遣研修（オーストラリア・ブリスベン）に参加したメンバーの体験報告がスライドを交えてあり、多くの役員が次年度研修参加への期待を膨らませたみたいです。

桜花学園インターaktクラブ、人間環境大学岡崎学園インターaktクラブ、名古屋インターaktクラブメンバーより、「私たちの活動と運営課題」として発題があり、各々特色ある活動を開する一方で直面しているいくつもの課題や悩みが語られました。

分団討議では、所属クラブの特色や自分の心に残っているプログラムを挙げることにより客観化を図るとともに、課題を出したのち全体に共通する問題について意見交換を行いました。課題のベストスリーは「部員不足」、「学内での認知が少ない」、「活動のマンネリ感」でした。

一方、別室ではこの間、顧問教師と地区インターakt委員の会合をもち、海外研修や地区協議会についての反省評価と次年度方向についての意見交換の時をもらいました。

最後に保浦文夫地区新世代委員長の講評をもらい、短時間ながら内容の濃い会を終了しました。

次期役員会研修会プログラム

司会：地区インターakt副委員長 村瀬竜雄
開会式（14:30～15:00）

インターaktの歌

開会挨拶 地区インターakt委員長 岩瀬康彦

参加者紹介 地区インターakt委員 磯貝廣治

講話（15:00～15:30）

「ロータリークラブの理解とインターaktクラブへの期待」

国際ロータリー第2760地区新世代委員長 保浦文夫

報告・発題（15:30～16:00）

コーディネーター 名古屋インターaktクラブ顧問 鈴木一弘

「第14回インターakt海外研修に参加して」

オーストラリア海外派遣研修参加者

「私たちの活動と運営課題」

・桜花学園インターaktクラブ

・人間環境大学岡崎学園インターaktクラブ

・名古屋インターaktクラブ

休憩（16:00～16:10）

分団討議（16:10～17:00）

※地区委員会メンバーは別室にて地区委員会

※顧問の先生方は別室にて次年度地区協議についての意見交換

分団発表（17:00～17:20）

閉会式（17:20～17:30）

講評予告 地区新世代委員長 保浦文夫

・第13回地区インターakt協議会

桜花学園インターaktクラブ

・第15回インターakt海外研修

閉会挨拶 地区インターakt委員 河田洋司

RI News

2001~02年度RI第2760地区広報賞選考委員会設置

広報とは、組織団体と一般社会とのコミュニケーションのことです。皆さんのクラブと地域社会のロータリアンではない人たちとの関係を築きます。国際ロータリーの広報賞は、報道機関との提携や広報活動を通じて、ロータリーについての認識と理解を増進させたロータリー・クラブを表彰するものです。

委員長 太田賢太郎（ガバナー） 副委員長 種村桂介（地区広報委員長）

文庫通信

第169号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。
地区大会・IMの講演から

- ◎「奉仕の心」 阿部志郎／D.2780 2001 7頁
 - ◎「ドコモ急成長とIT」 大屋公二／D.2780 2001 11頁
 - ◎「がん・最近の話題」 杉村 隆／D.2530 2001 5頁
 - ◎「コンピュータ化により社会はどう変容していくのか」 大山永昭／D.2590 2001 9頁
 - ◎「私とロータリー」 深川純一／D.2730 2001 10頁
 - ◎「ロータリーらしさ…」 森 三郎／D.2770 2001 6頁
- [上記申込先：ロータリー文庫（コピー）]

申込先／ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
開館／午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

文庫通信

第170号

このたびは昨年度の会計報告をさせて頂きます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

ロータリー文庫 2000~2001年度会計報告

(貸借対照表)

資 産		負 債	
現 金	54,760	雇用保険料預り金	10,698
普 通 預 金	9,367,311	社会保険料預り金	78,934
定 期 預 金	10,000,000	(負債合計)	89,632
(現金預金計)	19,422,071	正 味 財 産	
		次期繰越剩余金	19,332,439
(合 計)	19,422,071	(合 計)	19,422,071

(収支計算書)

収 支		支 出	
会 費 収 入	35,575,050	委 員 会 費	1,901,765
雜 収 入	2,928,641	業 務 費	8,082,894
		賃 貸 管 理 費	15,265,883
		人 件 費	15,544,454
		30周年関連費	1,332,946
当 期 合 計	38,503,691	当 期 合 計	42,127,942
前 期 繰 越 収 支 差 額	22,956,690	当 期 収 支 差 額	△3,624,251
取 入 合 計	61,460,381	次 期 繰 越 収 支 差 額	19,332,439

会員数及び出席報告

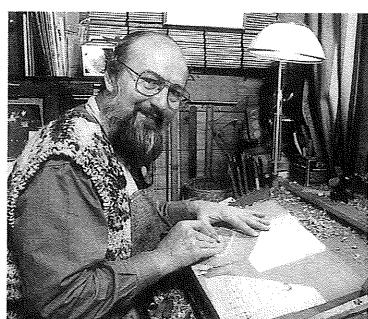
分区	クラブ名	会員数		入会 2001年 7月1日	9月 累計	退会 9月 累計	例 会 数	9月 出席率	女性
		2001年 7月1日	9月末日						
南尾張分区	半田	65	70	0	5	0	0	4	100.00
	常滑	69	69	0	0	0	3	98.89	0
	東海	55	56	1	1	0	0	4	93.75
	東知多	63	65	0	2	0	0	4	85.26
	半田南	56	56	0	1	1	1	4	99.04
	知多	38	41	1	3	0	0	3	94.87
	6RC	346	357	2	12	1	1	22	571.81
									5
西尾張分区	一宮	83	85	0	3	0	1	3	98.12
	津島	81	83	0	2	0	0	4	100.00
	尾西	51	51	0	0	0	0	3	98.04
	一宮北	66	68	0	2	0	0	4	96.28
	稻沢	65	65	0	0	0	0	4	100.00
	あま	97	99	0	2	0	0	3	93.31
	西春日井	56	55	1	1	0	1	4	99.09
	尾張中央	53	53	0	0	0	0	4	96.70
東尾張分区	一宮中央	68	67	0	0	0	0	4	94.38
	9RC	620	626	1	10	0	2	33	875.92
	瀬戸	82	86	4	4	0	0	4	100.00
	犬山	84	85	0	1	0	0	4	100.00
	江南	77	73	0	2	0	6	4	100.00
	小牧	70	73	1	3	0	0	4	93.33
	春日井	86	87	1	1	0	0	4	98.80
	尾張旭	54	54	0	1	0	1	4	99.08
西名古屋分区	名古屋空港	60	62	0	2	0	0	3	91.57
	瀬戸北	70	72	3	3	1	1	4	100.00
	岩倉	33	33	0	0	0	0	4	94.70
	豊山一城北	43	42	0	0	0	1	4	97.86
	10RC	659	667	9	17	1	9	39	975.34
									8
	名古屋	212	218	1	6	0	0	4	95.89
	名古屋西	131	132	1	3	2	2	4	96.20
東三河分区	名古屋南	125	123	0	0	2	2	4	99.20
	名古屋みなと	107	110	1	3	0	0	4	100.00
	名古屋東南	80	83	1	4	0	1	4	96.92
	名古屋中	150	151	0	2	1	1	3	100.00
	名古屋瑞穂	91	92	0	1	0	0	4	95.70
	名古屋大須	78	79	0	1	0	0	4	100.00
	名古屋栄	81	81	0	0	0	0	3	97.85
	名古屋名駅	111	115	3	4	0	0	4	96.41
西三河中分区	名古屋名南	86	88	0	2	0	0	4	96.99
	名古屋西南	56	60	3	4	0	0	4	96.96
	12RC	1308	1332	10	30	5	6	46	1172.12
									29

平均出席率 78 97.0385

平成13年9月分									
分区	クラブ名	会員数		入会 2001年 7月1日	9月 累計	退会 9月 累計	例 会 数	9月 出席率	女性
		2001年 7月1日	9月末日						
東名古屋分区	名古屋北	105	107	3	6	3	3	4	98.94
	名古屋東	99	103	0	5	1	1	3	97.65
	名古屋守山	75	75	1	1	1	1	4	94.65
	名古屋和合	105	107	2	3	0	0	4	100.00
	名古屋名東	79	79	0	0	0	0	4	100.00
	名古屋名北	62	63	0	1	0	0	4	100.00
	名古屋千種	69	70	0	2	0	1	4	99.21
	名古屋昭和	74	75	0	1	0	0	3	99.08
東三河分区	名古屋錦	44	43	0	0	0	0	4	93.13
	名古屋東山	66	66	0	1	0	1	5	98.78
	10RC	778	788	6	20	5	7	39	981.44
	豊橋	120	123	0	4	0	0	4	97.20
	蒲郡	69	69	0	0	0	0	4	94.71
	豊橋北	106	109	0	3	0	0	4	98.42
	豊川	74	75	0	1	0	0	4	99.59
	田原	72	71	0	1	0	2	4	93.18
西三河分区	豊橋南	69	70	0	1	0	0	3	97.78
	新城	69	69	0	1	0	1	4	95.96
	渥美	51	52	0	1	0	0	4	87.77
	奥三河	37	36	0	0	0	0	3	91.10
	豊川宝飯	61	61	0	0	0	0	4	98.61
	豊橋ゴールデン	73	74	0	1	0	0	4	93.49
	田原パシフィック	71	73	0	2	0	0	4	94.34
	豊橋東	51	52	0	1	0	0	4	100.00
西名古屋分区	13RC	923	934	0	16	0	3	50	1242.15
	岡崎	113	115	3	4	2	2	4	97.76
	豊田	87	90	0	3	0	0	4	98.57
	岡崎南	106	107	0	2	0	0	4	98.83
	豊田西	98	98	0	0	0	0	3	100.00
	岡崎東	97	95	0	0	0	0	4	98.22
	豊田東	90	92	2	2	0	0	4	98.42
	岡崎城南	72	74	1	2	0	0	4	98.99
西三河分区	豊田三好	29	31	1	3	1	1	2	94.58
	豊田中	56	56	0	1	1	1	3	100.00
	9RC	748	758	7	17	4	4	32	885.37
	刈谷	99	102	2	5	0	2	3	100.00
	安城	69	71	1	2	0	0	4	94.72
	西尾	78	80	0	2	0	0	3	92.32
	碧南	81	83	1	3	0	1	4	98.16
	一色	47	47	0	0	0	0	4	98.39
東三河分区	高浜	51	52	0	1	0	0	4	98.89
	知立	63	66	0	3	0	0	3	98.90
	西尾KIRARA	63	64	1	1	0	0	4	86.67
	三河安城	42	45	2	3	0	0	4	96.80
	9RC	593	610	7	20	0	3	33	864.85
	地区合計	5975	6072	42	142	16	35	294	7569.00
									108

地区内クラブ数 78RC	2001.7.1会員数 5,975名	増加会員数(累計) 142名
	当月末会員数 6,072名(内女性108名)	減少会員数(累計) 35名
	当月平均出席率 97.04%	差引純増会員数(累計) 107名

デイヴィッド・ストーンズの見た日本の心より 表紙絵 作者プロフィール



デイヴィッド・ストーンズ [木版画家 岡崎市在住]

1945年（昭和20年）英国生まれ。リンカーン美術大学にて印刷とデザインを学ぶ。1968年より世界各地を旅行し、1971年に初来日。1972年再来日し、英語を教えるかたわら、京都在住の版画家・徳力富吉郎氏の許にて木版画の教えを受ける。

1981年名古屋市より岡崎市郊外の農家に移り住み、以後独学にて勉強を続ける。1983年第1回個展を岡崎にて開催し、以後、各地で個展を開催する。

昔から受け継がれてきた日本の伝統的な方法で、木版から摺るということ…。

本来の印刷の世界に戻って、手漉き和紙、自然の絵の具を利用し、版木の質を生かしたよりよい作品の製作を志し、彼独特の木版画の世界をつくりあげている。

URL: <http://www.i-chubu.ne.jp/~stones/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区

ガバナー 太田 賢太郎

〒444-0059 岡崎市康生通西3丁目16番地 康生ビル406号

Tel. (0564) 65-5552 Fax (0564) 65-5553

E-mail governor01-02@rotary2760.org

URL <http://www.rotary2760.org>